

九州芸文館 特別展

# 福岡の桃山茶陶展

## 🌸 ごあいさつ

九州芸文館のある筑後地域は、星野焼、赤坂焼、朝妻焼、柳坂焼等古くからの茶陶の伝統と八女茶発祥の地で茶道文化の盛んな地域です。日本の茶道文化が大成されたのは桃山時代です。その茶陶器の重要な生産地が福岡県直方市の古高取と福智町の古上野だったのです。本展は、福岡県の各地で焼かれた桃山茶陶器の謎を解明する展覧会です。今まで、どこでも実現できなかった貴重な「織部高取展」を九州芸文館が開催します。



01



02



03

## 【会場内にて動画上映予定!】

### ● 記念講演

#### 「『茶陶高取』炎と手の記憶・桃山茶陶内ヶ磯窯の謎を解く」

講演者: 小山 亘 (桃山茶陶研究家)

織部オリジナルの独創的な茶陶が福岡県の内ヶ磯窯で焼かれていた。今回はその作者と作品に迫る。

### ● パネルディスカッション

#### 「再考!福岡のやきもの～発掘陶片が語る歴史の真実と魅力」

内ヶ磯窯と京都三条「せと物や町」を発掘調査された先生と地元の桃山茶陶研究家・陶芸家によるトークショー。上野焼・高取焼それぞれの陶片から歴史の真実に迫る。

- ◆ パネラー 副島 邦弘 (第一次内ヶ磯窯跡発掘調査主任)  
岸本 圭 (福岡県教育庁文化財保護課)  
西森 正晃 (京都文化財保護課記念物係 史跡・世界遺産担当)  
山本 源太 (筑後の陶芸家)  
小山 亘 (桃山茶陶研究家)

- ◆ 進行 母里 聖徳 (美術家)

※上記2つのイベントについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場内での動画上映のみとさせていただきます、有観客での開催はございません。

## 【同時開催】

### 「つくし窯焼成作陶展」教室工房1・2

つくし窯にて焼成された作品を展示。

< 出品作家 > 亀井 味楽 / 高取 八仙 / 高取 八山 / 高鶴 淳一 / 渡 仁 / 高鶴 享一 / 今林 久 / 堺 敏山本 源太 / 世良 公男 / 長沼 武久 / 梶原 陽峰 / 友枝 観水 / 酒井 俊雄 ほか



高取焼 織部好みの○△□ 01. 絵高取割高台碗 02. 高取斑釉玉縁三角碗 03. 高取鉛釉四方皿

## ◆ お問い合わせ

九州芸文館 (筑後広域公園芸術文化交流施設)

〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131

TEL: 0942-52-6435 URL: <http://www.kyushu-geibun.jp>

## ◆ アクセス

【 J R 】九州新幹線「筑後船小屋駅」(博多駅から約25分)より徒歩約1分

鹿児島本線「筑後船小屋駅」(博多駅から快速で約50分)より徒歩約1分

【西鉄バス】50番(久留米～高良台～羽犬塚～船小屋)「筑後船小屋駅前」より徒歩約1分

【 車 】九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分

【 駐 車 場 】103台(2時間まで無料/以降1時間毎100円)



【新型コロナウイルス感染防止についてお願い】

- 感染防止のためマスクをご着用ください。● 37.5℃以上の発熱がある場合はご来館をお断りしています。
- イベント中止や日時変更の可能性があります。九州芸文館にお問い合わせ頂くか、HPにて最新情報をご確認ください。